



町田市教育委員会様より感謝状を頂戴いたしました。
2020年9月28日(月)

国際ソロプチミスト町田
会長 柴崎亜紀子

2020年9月28日(月)、BWレンブランドホテル東京町田において、9月定例会を開催した席上で、町田市教育委員会様より、国際ソロプチミスト町田の約30年間にわたる教育支援活動に対して、感謝状を頂戴いたしました。

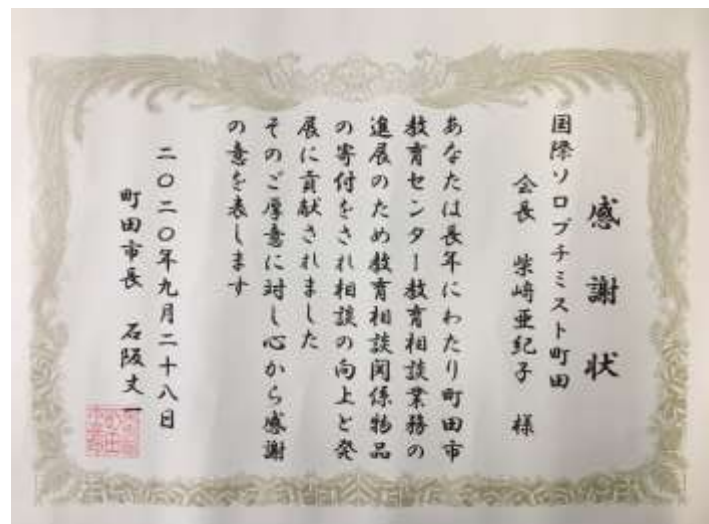
同日は、弊会の第363回業務例会の開催日であったこともあり、町田市教育委員会様にも、定例会へのご参加を申し入れましたところ、快くご承諾頂き、開催の実施となりました。

業務例会では、町田市教育委員会学校教育部教育センター 統括指導主事 辻和夫様より、ご挨拶にあわせ、昨今の教育相談等についてスライドを利用した資料映像とともにご報告頂きました。弊会が寄贈した支援金、寄贈品がどのように活用されているか、子供たちの学びにどう影響を与え、教育支援につながっているかを、ご丁寧にご報告頂きました。

この上ない貴重な報告に、弊会の会員一同も、辻主事様のお話に必死にメモをとる者、スライドの資料映像を食い入るように見る者と、短い時間ではありましたが、大変ありがたいお話を頂戴しました。

尚、当日は、報道関係3社(町田ジャーナル様、武相新聞様、タウンニュース様)も取材、撮影、記事掲載のため、同業務例会にお集まり頂き、賑やかな定例会となりました。

この度、弊会の微力ながらも30年にわたる支援活動が認められましたことは、会員一同、大変嬉しく、当日お集まり頂いた皆様に感謝!感謝!です。当日の様子を撮影しました。末尾写真添付参照下さい。



町田市教育委員会様からの感謝状です



「感謝状の授与」

町田市教育委員会 辻和夫主事様より、会長 柴崎亜紀子へ感謝状の授与がありました。



「町田市教育委員会 辻和夫主事様 と会員一同」

会員一同感激し、業務例会は、いつになく賑やかな開催となりました。 感謝！感謝！です。



「町田市教育委員会 辻和夫主事様 による卓話」 (タウンニュース社様より写真提供)
 昨今の教育事情、子どもたちの相談等の対応について、具体的な遊戯療法(プレイセラピー)とは、どういったものか? スライド資料を用い詳しくご解説頂きました。



「ソロプチ文庫」などで支援

活動に対して市が感謝状を授与

国際ソロプチミスト町田(柴崎亜紀子会長)が9月28日、市内ホテルで町田市教育委員会に対する長年の支援に対する感謝状を授与された。

同奉仕団体はソロプチミスト町田として認証を受け、発足した30年前から町田市教育センターへの支援を開始。センター内でプレイセラピー(遊戯療法)を実施しているプレイルームには、団体が寄贈した「ソロプチミスト文庫」などの図書、玩具等が並んでいる。いじめ、不登校、発達障害など、子どもたちからの相談件数は年々増え、今では1日に20、30件もあるという。センターでは専門のカウンセラーや

感謝状を受け取る柴崎会長(右)

15日センター訪問
感謝状の授与式に先駆けてセンターを訪問した柴崎会長は「団体からの寄贈の品が年齢に合わせた療法に活用されていることを嬉しく感じることにも、子どもたちのさまざまな悩みや心配ごとが一つでも解決されることを心から祈っております」と話した。

2020年10月1日発行
 タウンニュースに大きく
 掲載されました。